都市再生整備計画

JR曾根駅周辺地区

兵庫県 高砂市

令和6年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	
まちなかウォーカブル推進事業	

都市再生整備計画の目標及び計画期間 様式(1)-②

都道府県名	兵庫県	市町村名	高砂市		地区名	JR曽根駅周辺地区			面積	28.0	ha
計画期間	令和 6	年度 ~	令和	10	年度	交付期間	令和	6 年度 ~ 令和	10	年度	

日標

大目標:駅を中心としたコンパクトで都市機能の充実した魅力あふれるまちづくり

目標1:駅へのアクセス性向上による地域の活性化

目標2:快適で利便性の高い駅前空間の創出

目標3:安全で安心して暮らせる魅力的なまちづくり

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

本市は、阪神間の都心から約1時間圏内という立地からバブル経済時代に人口が急増し、市内各駅を中心に宅地開発が進んだが、現在は減少傾向に転じている。

一方で、今でも田畑を中心として開発需要が多く、戸建てを中心とした市街地形成がなされている。

本市は、今和2年3月に立地適正化計画を策定し、都市計画の基本的な方針を定め、持続可能な都市構造の構築に向けた取り組みを行っている。

具体的な取り組みとしては、世代間コミュニケーションの交流を図るとともに、安全安心で伝統を守り続けられる良好な地域環境の形成、また、地域同士のネットワーク形成を行うため「地域で守り育てよう」をスローガンに公共交通の充実や利用促進を図っている。 このような取り組みを進めながら、居住ニーズやライフスタイルに合わせ、公共交通の維持、日常生活の利便性向上を図る都市機能の充実を図り、持続可能な都市の実現を目指す。

まちづくりの経緯及び現況

- ・JR曽根駅周辺地区は、高砂市の北西部に位置し、JR曽根駅を中心とした市街地が形成されている。
- ·JR曽根駅は、西日本旅客鉄道山陽本線の駅で、多くの市民が神戸や姫路方面の通勤通学等に利用している。
- ・JR曽根駅には北側にしか改札口がなく、本地区は鉄道により南北に分断されているため、南側からの駅利用者は鉄道を迂回横断しなければならなく、不便さを感じている。
- ・本地区は無秩序な宅地化が進行したため、道路等の都市基盤施設整備が立ち遅れた状況にある。

課題

- ・鉄道により地域が分断されているため南側の住民が鉄道を利用しづらく、不便さを感じている。
- ・鉄道により地域が分断されているため南北にある都市機能の誘導施設が利用しづらく、不便さを感じている。
- 駅東側の跨線橋にエレベーター等が設置されておらず、不便さを感じている。
- ・筆界未定地が多く存在する地域があり土地活用の支障になっている。
- ・公共バスが駅北側のロータリーしか発着できず、南側の住民が利用しづらく、不便さを感じている。
- 春らしの情報提供する施設が無く、観光団体等から高砂市情報施設の設置が望まれている。
- ・歩道整備がされていない区間が断続的にあり、通学児童・学生や高齢者が安全に歩行しづらく、危険を感じている。
- 幹線道路にも関わらず幅員が狭いため、対面通行がしにくく、不便さを感じている。

将来ビジョン(中長期)

- ①「第5次総合計画」(令和3年3月)において、以下の施策の基本的な方向を定めている。
- ・持続可能なまちを目指して、住民合意によるまちづくりに取り組んでいます(2-1)
- ・住みたくなる、暮らしやすい住宅地が整備または再整備されています(2-1)
- ・行きたい目的地へ快適に移動できる手段を確保しています(2-2)
- ・安全と財政状況を考慮し、計画的に公共施設及び道路の整備を進めています(4-2)
- ・すべての人にわかりやすく、入手しやすい情報公開・提供が進んでいます(4-3)
- ②「高砂市都市計画マスタープラン」(平成23年4月)において以下の整備方針を定めている。
- ・JR曽根駅周辺地区は、交通の利便性を図るとともに、地域間のコミュニティ形成や利便性の向上のため、アクセス改善と併せた市街地再開発事業等の都市基盤の再整備を図ります。
- ・生活道路の改良等と併せた防災機能の強化など住環境の向上を図ります。
- ③「高砂市立地適正化計画」(令和2年3月)において以下の基本方針を定めている。
- ・いつまでも暮らしやすい都市構造の維持・形成

都市構造再編集中支援事業の計画 ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。 都市機能配置の考え方 各施設が市内各地に分散立地している利点を活かすべく、用途地域界に合わせて主要な都市計画道路の沿道を都市機能誘導区域に設定する。 鉄道駅の周辺がサービス供給の拠点地区となっていることから、鉄道周辺地区を都市機能誘導区域に設定する。

目標を定量化する指標

指標 単位 定義		目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度	
JR曽根駅へのアクセスに関する満足度			-JR曽根駅へのアクセス性を向上させ、快適で利便性の高い駅前空間を創出できたかを、市民満足度調査で計測する。 ・目標値は従前値の「満足」、「やや満足」の占める割合を倍増させる。	21.50	R5	43.00	R10
踏切の通過交通量	人/12h	転車及び自動二輪の交通量を計測する。	-駅へのアクセス道路、駅前広場及び自由通路等を整備することにより、金ケ田路切の通過交通量を減少させ、交通安全性の向上を図る。 - 目標値は従前値の半減を目指す。	599	R5	299	R10

都市再生整備計画の整備方針等 様式(1)-③

計i	国区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
	【駅へのアクセス性向上による地域の活性化】 ・南北連絡自由通路を整備することにより、鉄道による南北分断を解消し、駅周辺地域の一体化を図る。 ・南北アクセスを改善し、駅周辺の利便性の向上により、駅を中心する地域の活性化を図る。 ・筆界未定地を解消することにより、停滞する土地利用の増進を図る。 ・地元意見を反映した駅周辺のまちづくり計画を策定し、地域の活性化を図る。	道路【基幹事業】 ・市道春日野・牛谷準幹線道路改築事業 ・駅前広場整備事業 ・南北連絡自由通路整備事業 ・商質空間形成施設【基幹事業】 ・歩行支援施設整備事業[エレベーター] 地域創造支援事業【提案事業】 ・筆界未定地等解消事業 まちづくり活動推進事業(提案事業】 ・まちづくり計画策定支援事業
	【快適で利便性の高い駅前空間の創出】 ・駅前広場に通路シェルター、情報板、バリアフリー公衆トイレ等を整備することで、快適な駅前空間の創出を図る。 ・南駅前広場を整備することにより、駅北側に集中する駅送迎車両を分散させ、駅周辺道路の利便性、快適性の向上を図る。	道路【基幹事業】 ・駅前広場整備事業 ・景観緑地整備事業 地域生活基盤施設【基幹事業】 ・公共駐車場整備事業 ・公共自転車駐車場整備事業 ・情報板設置事業 高質空間形成施設【基幹事業】 ・障がい者誘導施設整備事業[バリアフリー公衆トイレ] ・歩行支援施設整備事業[通路シェルター]
	【安全で安心して暮らせる魅力的なまちづくり】 ・駅周辺の道路は幅員が狭く歩道も十分に整備されておらず、危険な状態であることから、道路整備することにより安全・安心で快適な歩行者空間の確保を図る。 ・駅アクセス道路と駅前広場及び南北連絡自由通路を整備することで、駅西側にある踏切の利用者数の減少を図る。	道路【基幹事業】 - 市道魚橋 阿弥陀準幹線道路等改築事業 - 市道春日野·牛谷準幹線道路改築事業 - 駅前広場整備事業 - 南北連絡自由通路整備事業 地域生活基盤施設【基幹事業】 - 公共自転車駐車場整備事業
そ(D他	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

合計

交付対象事業費 4.672.0 交付限度額 2.329.2 国費率 0.499 (金額の単位は百万円) 基幹事業 (参考)事業期間 交付期間内事業期間 交付期間内 交付対象 費用便益比 (参考)全体 事業 事業箇所名 事業主体 直/間 規模 細項目 B/C 開始年度 終了年度 開始年度 終了年度 事業費 事業費 うち官負担分しうち民負担分 事業費 市道魚橋·阿弥陀準幹線道路等 道路 高砂市 直 L=50m R6 R7 R6 R7 91.3 91.3 91.3 91.3 _ 976.7 976.7 市道春日野·牛谷準幹線道路 高砂市 直 L=340m R6 R9 R6 R9 976.7 976.7 _ 駅前広場 高砂市 直 A=900m2 R6 R9 R6 R9 133.8 133.8 133.8 133.8 _ 景観緑地 高砂市 直 A=360m² R6 R9 R6 R9 93.7 93.7 93.7 93.7 南北連絡自由通路 高砂市 直 L=80m R6 R9 R6 R9 2.772.2 2,772.2 2,772.2 2.772.2 公園 古都保存·緑地保全等事業 河川 下水道 駐車場有効利用システム 地域生活基盤施設 公共駐車場 高砂市 A=350m² 76.8 直 R6 R9 R6 R9 76.8 76.8 19.2 R9 87.1 公共自転車駐車場 高砂市 直 A=280m² R6 R6 R9 87.1 87.1 87.1 _ 情報板 高砂市 直 N=1基 R9 R9 R9 R9 2.0 2.0 2.0 2.0 _ 高質空間形成施設 歩行支援施設[エレベーター] 高砂市 直 N=2基 R7 R8 R7 R8 300.0 300.0 300.0 300.0 障がい者誘導施設[バリアフリー公衆トイレ] 高砂市 直 A=66m² R7 R8 R7 R8 150.0 150.0 150.0 150.0 _ 歩行支援施設[通路シェルター] 高砂市 直 L=50m R9 R9 R9 R9 5.0 5.0 5.0 5.0 高次都市施設 地域交流センター 観光交流センター テレワーク拠点施設 子育て世代活動支援センター 複合交通センター 誘導施設 医療施設 社会福祉施設 教育文化施設 子育て支援施設 元地の管理の適正化 基幹的誘導施設 既存建造物活用事業 土地区画整理事業 市街地再開発事業 住宅街区整備事業 バリアフリー環境整備事業 優良建築物等整備事業 住宅市街地総合整備事業 街なみ環境整備事業 住宅地区改良事業等 都心共同住宅供給事業 公営住宅等整備 都市再生住宅等整備 防災街区整備事業 復興促進事業 エリア価値向上整備事業 4.688.6 4.688.6 4.688.6 0.0 4.631.0 合計 提案事業 (参考)事業期間 交付期間内事業期間 (参考)全体 交付期間内 交付対象 事業 事業簡所名 事業主体 直/間 規模 細項目 開始年度 終了年度 開始年度 終了年度 事業費 うち官負担分 うち民負担分 事業費 筆界未定地等 高砂市 直 20.0 20.0 地域創造 A=1.6ha R9 R9 R9 R9 20.0 20.0 支援事業 事業評価 高砂市 直 R10 5.0 事業活用 R10 R10 R10 5.0 5.0 5.0 調査 まちづくり計画 まちづくり活 高砂市 直 R6 R7 R6 R7 16.0 16.0 16.0 16.0 動推進事業

41.0

41.0

41.0

0.0

41.0

居	住記	诱導促進事業														
	Г	事業	事業箇所名	事業主体	直 /問	直/間 (参考)事業期間 交付期間内事業期間 (参考)全体 事業費 うち官負担分 うち民負担分 開始年度 終了年度 開始年度 終了年度 事業費 うち官負担分 うち民負担分 0 0 0 0 0 合計(A+B+C)	交付対象									
		尹木	争未固则有	尹未工件	巨/旧		開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費	
	E	居住誘導促進事業														
	L															
	É	h									0	(0	0	0	…с
														合計(A+B+C)	4,672.0	

(参:	考)都市構造再編集中支援関連事業							
	市 类	東柴幣 配夕	事業主休	正等少点々	規模		(いずれ	かに〇)
	事 兼	尹未 固 川 石	尹未工仲	加官智川石	7比1关	7±7±40	1+ DT	717 1

事業	事業箇所名	事業主体 所管省庁名	車業主体 所管省庁名			(いずれ	かに〇)		事業	期間	全体事業費
尹木	事未 固加有	尹未工件	四百百月10	規模	直轄	補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度	土仲尹未貝
合計											0

(参	考)関連事業		1				(いずも	ıかにO)		市場	期間	
	事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	全体事業費
												ļ
	合計											0

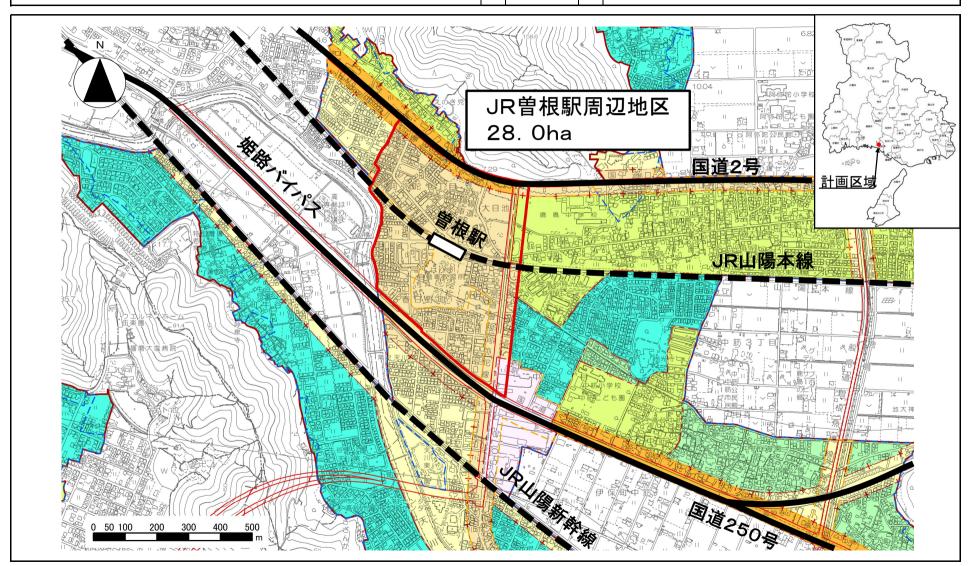
都市再生整備計画の区域 様式(1)-⑥

面積

JR曽根駅周辺地区(兵庫県高砂市)

28.0

t 高砂市阿弥陀1丁目の一部、春日野町の一部、阿弥陀町阿弥陀の一部、時光寺町の一部、中筋1 t 丁目の一部



JR曽根駅周辺地区(兵庫県高砂市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

